

◆履修科目一覧 免許・資格関係(R4以降入学生)

◎=学則上の必修科目 ○=免許・資格課程上の必修科目 △=免許・資格課程上の選択必修科目
●=教職課程上の中学必修科目 ◇=表の中で説明

区分	1年前期				1年後期				取得単位		
教職関連科目	◎憲法 2 ○スポーツ活動A 1 ※英語コミュニケーション I A 1 ※英語コミュニケーション I B 1 ※マルチメディア英語 I 1 ※中国語コミュニケーション I A 1 ※中国語コミュニケーション I B 1 ※フランス語コミュニケーション I A 1 ※フランス語コミュニケーション I B 1 ※ドイツ語コミュニケーション I A 1 ※ドイツ語コミュニケーション I B 1 ※ポルトガル語コミュニケーション I A 1 ※ポルトガル語コミュニケーション I B 1 ※韓国語コミュニケーション I A 1 ※韓国語コミュニケーション I B 1 ◎情報リテラシー基礎 2 情報リテラシー応用A 2				○スポーツ活動B 1 ※英語コミュニケーション II A 1 ※英語コミュニケーション II B 1 ※マルチメディア英語 II 1 ※中国語コミュニケーション II A 1 ※中国語コミュニケーション II B 1 ※フランス語コミュニケーション II A 1 ※フランス語コミュニケーション II B 1 ※ドイツ語コミュニケーション II A 1 ※ドイツ語コミュニケーション II B 1 ※ポルトガル語コミュニケーション II A 1 ※ポルトガル語コミュニケーション II B 1 ※韓国語コミュニケーション II A 1 ※韓国語コミュニケーション II B 1 情報リテラシー応用B 2				8		
	◎教員免許取得に関しては、同一言語2単位以上が必要となる。								単位以上		
教職 課程	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	教職免許上の必修科目○を含み 中学28 高校24 単位以上 合計で59 単位以上		
	中学国語 高校国語	文章表現技法 2 ○現代日本語表現 2 文学 2 ○日本文学史 2	○日本語音声学 2 日本語研究 2 日本語文法 I 2 日本語文法 II 2 日本語語彙研究 2 日本文学A 2 ○日本文学B 2 ○漢文学 I 2 漢文学 II 2 中国古典学 2	日本語研究 2 日本語文法 II 2 日本語語彙研究 2 日本文学B 2 日本文学作品研究 2 漢文学 II 2 中国古典学 2	書道 I、書道 II は中学国語の修得単位として算入できるが、高校国語としては算入できない。 ●書道 I (集中) 1 書道 II (集中) 1 ○国語科教育法 I 2 ●国語科教育法 II 2 ●△国語科授業法 I 2 ●△国語科授業法 II 2						
	中学英語 高校英語	英米文学史 2 ○比較文化論 2	○日英語比較研究 2 ○Global Studies: Culture and Society A 2 英語表現法 2 ○国際文化入門A 2 西欧・北米文化論 2	英語学概論 I 2 ○英語文学概論B 2 ○Global Studies: Culture and Society B 2 文化交流論 2	英語学概論 II 2 ○Global Studies: Global Issues 2 ●△英語科授業法 I 2 ●△英語科授業法 II 2	○英語上級 会議英語 1 ○英語上級 翻訳 1 ○英語上級 観光英語 1 ○英語上級 通訳 1 ビジネス英語 I 1 ビジネス英語 II 1 ○英語科教育法 I 2 ●英語科教育法 II 2					
	中学社会	○歴史学 2 ○人文地理学 注3) 2 ○政治学 2 ○社会学 2 ○宗教学 2	○地誌学 2 ○法律学 2 ○経済学 2 ○哲学 2 社会思想史 2	△◇日本史学A 2 行政学 2 経済政策論 2 社会理論 2 日本経済論 2 グローバルビジネス論 2	△◇日本史学B 2 ○◇西欧・北米の歴史 2 ◇東南アジアの歴史 2 ○中学校地理歴史科教育法 2 ○公民科教育法(集中) 2	○自然地理学 2 行政法 2 ○公民科教育法(集中) 2 ○公民科授業法(集中) 2				◇の国際文化学科専門科目(4科目8単位)は、学科科目として6単位を上限として卒業要件単位としてとめることができる。	
	高校公民	○政治学 2 ○社会学 2 ○宗教学 2 ○心理学 2	○法律学 2 ○経済学 2 ○哲学 2 社会心理学 2 社会思想史 2	行政学 2 経済政策論 2 社会理論 2 日本経済論 2 グローバルビジネス論 2	行政法 2 ○公民科教育法(集中) 2 ○公民科授業法(集中) 2						
	教職の基礎的理解に関する科目等	○教育学 2 ○教育心理学 2	異文化と教育 2 人間発達と環境 2 ○教育課程論 2 ○教育相談 2	○教師論(集中) 2 ○教育行政学 2 青年心理学 2 ●道徳指導論(集中) 2 ○教育方法(ICTの活用を含む) 2	○特別支援教育概論 1 ○総合的な学習の時間の指導法 1 ○特別活動の指導法 2 ○教育実習A 2 ●教育実習B 2 ○教育実習事前・事後指導 1	○特別活動の指導法 2 ○生徒指導及びキャリア教育 2 ○教育実習A 2 ●教育実習B 2 ○教育実習事前・事後指導 1				○教職実践演習(中・高) 2	
	大学が独自に設定する科目(選択科目)	※「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目等」について、併せて中学4単位・高校12単位以上修得しなければならない。				学校経営と学校図書館 2 学習指導と学校図書館 2	社会教育(集中) 2 ※履修を希望する場合、必ず教職担当教員に相談してください。				※
	司書教諭課程			学校経営と学校図書館 2 学習指導と学校図書館 2 読書と豊かな人間性 2	情報メディアの活用 2 学校図書館メディアの構成 2					10	

注1) 司書教諭課程について、3年後期までに5科目10単位を修得することができたら、4年次に所定の手続きをすることで、

卒業時まで資格としての修了証書の交付が受けられます。

注2) 司書教諭課程の科目は必ず開講年に履修すること

注3) 中学社会科の免許取得予定の方は、原則一年生で「人文地理学」を履修してください